



日本母子看護学会 学術集会

【テーマ】アフターコロナにおける母子看護の探究

CLoCMiP®レベルⅢ認証の研修 開催予定

学術集会長：小川 久貴子 東京女子医科大学
看護学部教授

【会 期】 2022年 8月6日(土)

【開催方法】 Web開催ライブ+オンデマンド(参加登録された方は8月16日まで視聴できます)

【参加登録】 第21回日本母子看護学会学術集会ホームページ URL:<https://supportoffice.jp/nihonboshikango21/>

【参加費】 5月31日(火)まで 会員:6,000円 非会員7,000円 学生※2,000円

8月6日(土)まで 会員:7,000円 非会員8,000円 学生※2,000円

※助産師資格取得課程以外の大学院生は除く

【演題募集】 詳細はホームページを参照ください 募集期間:3月22日(火)~5月31日(火)

プログラム

- 8:50~9:00 オリエンテーション 総合司会：飯塚幸恵(東京女子医科大学看護学部講師)
- 9:00~9:10 会長講演 「アフターコロナの若年妊婦支援」
座長：松永佳子(東京慈恵会医科大学医学部看護学科教授)
会長：小川 久貴子(東京女子医科大学看護学部教授)
- 9:10~10:40 教育講演1 「母体の感染」(CLoCMiP:2022年必修研修)
座長：齋藤益子(関西国際大学保健医療学部教授)
講師：正岡直樹(東京女子医科大学産婦人科特任教授)
- 10:50~11:50 教育講演2 「アフターコロナにおける母子看護」
座長：佐山理絵(上智大学総合人間科学部准教授)
講師：井本寛子(公益社団法人日本看護協会常任理事)
- 12:00~13:30 教育講演3 「妊娠と薬」(CLoCMiP:2022年必修研修)
座長：岩崎和代(東都文京病院 看護副部長)
講師：長坂安子(東京女子医科大学麻酔科学分野教授)
- 13:40~15:00 一般演題 座長：富岡由美(東邦大学看護学部准教授)
稲井洋子(埼玉医科大学短期大学母子看護学専攻教授)
- 15:10~16:30 シンポジウム「アフターコロナにおける母子看護-今・これから-」
座長：米山万里枝(東京医療保健大学医療保健学部教授)
山崎圭子(湘南医療大学教授)
1. コロナ禍における産科病棟の課題と対策
講師：石川紀子(愛育病院 看護部長)
 2. 妊産婦のメンタルヘルスの課題と対策
講師：新井陽子(北里大学看護学部准教授)
 3. アフターコロナの母子看護教育として重要なこと
講師：加藤千晶(杏林大学保健学部准教授)
 4. 地域母子保健の取り組み
講師：福島富士子(東邦大学看護学部教授)
- 16:35 次期会長挨拶 松永佳子(東京慈恵会医科大学医学部看護学科教授)
- 16:40 閉会の挨拶



【問合わせ先】 学術集会事務局 東京女子医科大学看護学部 竹内道子

E-mail takeuchi.michiko@twmu.ac.jp